

中国
南西部山岳地帯におけるアグロフォレストリー事業
現地からのお便り

2017年11月

コンサベーション・インターナショナル

ガンブ村での収穫

デモサイトでのプラムやモモの栽培は二年目になりました。昨年の厳しい干ばつと今夏の集中豪雨を生き抜いた果樹が実をつけ始めています。着果一年目の果実は販売できる質ではないので収穫しませんが、次の年からはコミュニティに大きな利益をもたらすと考えられます。野菜の栽培では、唐辛子により6000人民元の収入がありました。玉ねぎの植え付け試験にも成功しています。



初めて実ったモモ



販売用唐辛子の収穫 © CI/Zang Jie

豚の飼育

7月、38頭の豚と9頭のチベット黒豚がアグロフォレストリーシステムにやってきました。農業関係の研究機関や地元の家畜担当局の専門家を招待して、村の住民が管理方法についての指導を受けました。餌の与え方や栄養バランス、畜舎の管理方法について、伝統的なやり方からより科学的な方法へ移行するよう住民に納得してもらうのは大変でした。チベットの黒豚は、これまでに40頭を出産しており、半年以内で販売できるようになります。豚は堆肥を安定して供給してくれますし、デモサイト全体にかかる費用をまかなうための短期的な収入源としても重要になってきます。



チベットの黒豚と、成長した大人の豚（ガンブ村） © CI/Zang Jie



ガンブ村の豚舎で飼育法の伝授 © CI/Zhang Tianheng

Xiaozhaizigou（小寨子溝）自然保護区のプロジェクト開始

Xiaozhaizigou 自然保護区内にあるアグロフォレストリーのサイトは、チベット人の人々も暮らす Wulong 村にあります。0.5ha の実験サイトでは、まず、イチゴ、柿、薬用のシャクヤクを栽培することになりました。今後、アグロフォレストリーについての説明や実践方法、エコフレンドリーな害虫駆除や野菜の栽培技術などについてのトレーニングやスタディツアーを実施します。

雲南省 Xishuangbanna（シーサンパンナ）自然保護区のプロジェクト開始

Xishuangbanna 熱帯雨林保全財団と Xishuangbanna 自然保護区の協力により、Changtianba 村にあるプロジェクトサイトを中国の熱帯地域におけるアグロフォレストリーシステムの実験サイトに選びました。Changtianba 村は、プーアル茶の主要産地である Menghai 郡にあります。お茶農場の改革にアグロフォレストリーを取り入れることが、このプロ

プロジェクトの焦点となります。水田等で多様な作物を栽培するなどの他の試行も行われる予定です。



Changtianba 村のお茶農場（Xishuangbanna 自然保護区） © CI/Xu Wansu

今後の予定

10 月には、Xichuangbanna and Xiaozhaizigou 自然保護区でのプロジェクトを始動し、両保護区とコミュニティとの間で契約を締結します。ガンプ村のプロジェクトサイトでミミズの飼育を始め、アグロフォレストリープロジェクトサイトでは技術支援とモニタリングを行います。

※画像および文章の無断転用はご遠慮ください。